



1



2



3



4



5



9



7



8



6

1. 岩国学校の概要や歴史の説明を受ける参加者 2～4・6. 実際に使われていた教材や文房具を使った授業風景 5. 国語書き方手本と石盤、石筆 7～9. 開校150年を記念した展示では小学生時代の宇野千代の写真などを見ることができる

5月23日、岩国学校教育資料館で岩国学校開校150年を記念して、同校で行われていた昔の授業を体験できるイベントが行われました。

初めに行われた概要説明では、岩国学校は藩の青少年育成のため、明治4(1871)年岩国藩により設立され、日本の電気の父といわれる藤岡市助や文豪の宇野千代、国木田独步らがこの学校で学んだことなどが紹介されました。

授業体験では、尋常小学校2

岩国学校の歴史を体感

市政 PICK-UP

岩国学校開校150年関連企画

年生の教材を用いて、当時実際に使用されていた石盤や石筆を使って書き写す体験などを行いました。

参加した小学生は「昔の子供も頑張っていたことが分かった」と楽しそうに話しました。

教育資料館では開校150年を記念した企画展示も行っており、郷土の歴史や岩国藩が教育を重視していた様子を知ることができます。

岩国学校教育資料館
☎(41)0540



小学2年生の国語書き方手本に書かれた漢字を石盤に書き写した

コロナ収束を目指して

5月20日から65歳以上の高齢者を対象とした新型コロナウイルスワクチンの集団接種が始まりました。

初日の接種会場となった愛宕スポーツコンプレックススカルチャ―センターでは、予約した約120人が1回目のワクチンを接種しました。

この日接種を受けた人は、予約した時間に接種券と予診票を持って受け付けを行い、医師の診察後、ワクチン接種を受けました。接種後には接種済証の交



医師の診察を受けた後、接種可能と判断された場合はワクチン接種が受けられる

新型コロナワクチン集団接種

付を受け、15～30分の健康観察を行い、1回目の接種を終了しました。

65歳以上の人への新型コロナウイルスワクチンの接種は市内17カ所で行われる集団接種と、かかりつけ医などの医療機関で実施する個別接種を行っています。

市はコロナ収束に向け、まずは7月末までに希望する全ての高齢者が2回目の接種を終えることができるようワクチン接種を進めています。

図健康推進課 ☎(24)3751



ワクチン接種後は、接種済証の交付を受け、15～30分の健康観察後、終了となる



実行委員長の福田良彦市長が中心となり、役員の選出や予算の承認など円滑に議事が進められた

桜を通じて市の魅力を発信

5月25日、岩国市役所で2022全国さくらシンポジウムin岩国実行委員会設立総会が行われました。

このシンポジウムは、桜を活用したまちづくりを目的に、全国の桜の名所で開催されており、令和4年3月24日・25日に岩国市で開催されるものです。

実行委員会は岩国市、岩国商工会議所、岩国市観光協会、錦帯橋を世界文化遺産に推す会、錦帯橋さくら守の会、岩国小彼岸桜の会、日本花の会の7団体で構成されて

2022全国さくらシンポジウムin岩国実行委員会設立総会

います。

総会では、実行委員長の福田良彦市長が「シンポジウムを通じて、世界文化遺産を目指す錦帯橋と桜の美しい風景を全国に発信するとともに、桜を次世代につなげるため、市民の方々と一緒に桜の適切な保存や管理を考える契機とした」と意気込みを語りました。

来春の満開の桜と新型コロナウイルス感染症の収束、そしてシンポジウムの成功を願い、委員全員でキックオフを行いました。

図観光振興課 ☎(29)5116



吉香公園と錦帯橋は「さくら名所100選の地」に指定されている